令和８年度　第４３回　道南中学生新人バドミントン大会

個人戦　監督会議資料

１　連絡・確認事項

①　現行の（公財）日本バドミントン協会「競技規則」「大会運営規程」「公認審判員規程」に準じて大会を運営します。

→１５点３ゲーム（２ゲーム先取）

ただし、１４点オールとなった場合は２点リードしたサイドがそのゲームの勝者となり、また、２０点オールとなった場合は、２１点目を得点したサイドがそのゲームの勝者となります。

②　**開会式はおこないません。**監督会議終了後に、選手に向けて諸注意をおこないます。

③　**朝の練習時間は設けていません。一部の試合の除き、試合前２分間の練習時間を設定します。主審の指示で練習を始めてください。**

④　主審・得点板（カウンター）係は「敗者（学校）」でおこない、線審は「対戦校より１名ずつ」とします。**負けた選手（学校）は本部横の審判席で待機をしてください。（２名必要です）**
（１・２年生の大会です。引率の先生方のサポートをお願いします。）

⑤　１段目の試合の主審のご協力をお願いします。
２３日（七飯、森、厚沢部、南茅部、恵山、鹿部、瀬棚、大中山少、砂原、クーリ、熊石、Eclair）
＋２（本通、北）
２８日（落部、北檜山、戸倉、巴、大中山、青柳、野田生、深堀、上磯、旭岡、遺愛、今金）
＋２（五稜郭、亀田）

⑥　試合のコールを受けた選手は、試合ができる服装でコートに入ってください。インナーについては、露出する場合、原則審査合格品を着用してください。また、試合開始時およびゲーム開始時には、シャツを入れて試合を始めてください。

⑦　**コートサイドに「かご」は置きません。各自、ラケットバッグなどを準備してください。**（汗拭きタオル・替えのラケット・ドリンクなど）

⑧　ベンチに入ることができるのは、申込用紙に記載している監督・コーチ・マネージャー（函館地区バドミントン協会に登録）のうち**２名以内**です。コートの後ろなどに立ったりせず、着席をお願いします。選手・監督・コーチ・マネージャーは、すべて日本バドミントン協会（地区協会）への登録が必要です。（随時、追加登録を受け付けています）

⑨　各種目の３位まで表彰します。　→３位（シングルス２名：ダブルス２組）
全道大会出場が決まった選手には、後日学校宛てに案内文書、要項などを送付します。申し込みについては、地区協会が一括しておこないます。

⑩　**公共施設の使い方について指導をお願いします。**
（トイレの使い方、ごみ、壁へのいたずら、立入禁止区域など）

２　選手の棄権・記載ミスの確認について

３　１１月２９日（日）団体戦について

・北海道中学校バドミントン大会に準じておこないます。団体戦の監督は教職員、コーチは道中体連に登録してある外部指導者です。（全道大会はコーチ、マネージャーのどちらか１名になりました）

４　その他

・申込用紙、締切について　・学校対抗（２月６日、７日予定）について